# 第３号様式

事業提案書

１　本事業の実施について

本事業の実施に当たって、次の項目に係る考え方を示してください。

なお、参考資料がある場合には、適宜添付してください。

（１）建築に関するＣＯ２排出量算定実績

* + 建築に関するＣＯ２排出量の算定実績がある場合は、その内容を記載してください。

|  |
| --- |
| （例）・建築物概要（主要用途、構造、敷地面積、建築面積、延床面積、階数、最高高さ）・算定実施時期、算定ツール、算定方法・算定結果がわかる資料 |

（２）算定体制

* + 各部署の役割を示しつつ、体制図等により記載してください。
	+ 本事業の実施に資する経歴や実績等を有している場合は、記載してください。
	+ その他算定にあたっての工夫等があれば記載してください。

|  |
| --- |
|  |

（３）算定対象建築物

* + 次のⅠ）～Ⅴ）の用途と建築物規模に該当する建築物について、算定対象とすることができるものに○を記入してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 用途 | 建築物規模 | 算定の可否 |
| （１）令和７年度算定事業 | （２）令和８年度算定事業 | （１）（２）のどちらでも可 |
|  | 詳細算定 |  | 詳細算定 |  | 詳細算定 |
| Ⅰ）事務所 | 2,000㎡程度以上10,000㎡未満 |  |  |  |  |  |  |
| 10,000㎡以上50,000㎡程度まで |  |  |  |  |  |  |
| Ⅱ）物販店舗 | 2,000㎡程度以上10,000㎡未満 |  |  |  |  |  |  |
| 10,000㎡以上50,000㎡程度まで |  |  |  |  |  |  |
| Ⅲ）ホテル | 2,000㎡程度以上10,000㎡未満 |  |  |  |  |  |  |
| 10,000㎡以上50,000㎡程度まで |  |  |  |  |  |  |
| Ⅳ）複合用途 | 2,000㎡程度以上10,000㎡未満 |  |  |  |  |  |  |
| 10,000㎡以上50,000㎡程度まで |  |  |  |  |  |  |
| Ⅴ）集合住宅 | 2,000㎡程度以上10,000㎡未満 |  |  |  |  |  |  |
| 10,000㎡以上50,000㎡程度まで |  |  |  |  |  |  |

* + 算定対象とすることができる建築物について、立地や具体的な仕様等を記載してください。
	複数ある場合は、建築物ごとに作成してください。
* 建築物の情報

|  |  |
| --- | --- |
| 主要用途 |  |
| 名称 |  |
| 所在地 |  |
| 着工日 |  |
| 完成日 |  |
| 構造 |  |
| 階数（地上・地下） |  |
| 敷地面積 |  |
| 建築面積 |  |
| 延床面積 |  |
| 建築主 |  |
| 基本設計を行った事業者 |  |
| 実施設計を行った事業者 |  |
| 施工事業者 |  |
| 備考 |  |

※確認できる図面等（一般図、平面図、立面図（２面）、断面図）を添付してください。

※欄は適宜追加してください。

（４）算定計画

* + - 算定の工程について、下表に記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 令和７年度算定事業 | 令和８年度算定事業 |
| 4月 | ７月 | 10月 | １月 | 4月 | ７月 | 10月 | １月 |
| 記入例〇〇算定 |  | ●報告 |  |  |  | ●報告 |  |  |
| 簡易算定（基本設計後） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 標準算定（実施設計後） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 標準算定（竣工後） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 詳細算定（任意）（竣工後） |  |  |  |  |  |  |  |  |

２　事業の更なる推進に資する能力について

* + - 事業の更なる推進に資する能力として、次の項目のうち該当する項目がある場合は、その内容等を記載してください。

※書ききれない場合は別途資料を提出してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ① | 図１に示すＡ４・Ａ５（施工段階）のＣＯ２排出量について、電気使用量、燃料使用量等について実績値を報告できる |  |
| ② | 図１に示す「ホール・ライフ・カーボン」の削減に向けて、設計段階での複数条件での比較検討や施工の各段階での材料等選定の検討を行った |  |
| ③ | ＣＯ２排出量算定の根拠として、ＥＰＤ（Environmental Product Declaration：環境製品宣言）を活用した |  |

３　その他

* + - 建設時ＣＯ２算定に当たって、現時点で想定される課題等を記載してください。

|  |
| --- |
|  |